



# 広報 ものづくり

## 速報！！第2回巡回企業訪問活動による市内景況調査 一部では回復の兆し！？

ものづくり動く支援室では年明けに200社の市内ものづくり企業を中心とした巡回企業訪問を実施しました。今回第2弾の巡回企業訪問活動による景況調査を行っていますが、現在98社中有効回答の約87%の企業から昨年と同水準まで業況が戻っていないと回答いただきました。

また、企業の約37%では、業況は「底をうった」と考えていることがわかりました。反対に、まだ底が見えないと考えている企業が約59%でした。

楽観視はできないものの、業況回復の波が一部で始まっていることがうかがえます。

今後の業況回復については、昨年の7～8割程度との回答が約52%でした。

今後の業況にあわせた、企業体質に…  
今やらなくてはならないことは！？

幾度となく景気の上下を経験した熟練アドバイザーが  
貴社の経営課題の解決をお手伝いします！

例えば

人づくり……品質・安全教育／新任従業員(出前)研修など  
仕事の仕方……在庫の削減／原価の低減／ISO取得支援など  
現場改善……不良削減／3S・5S／現場のムダ取りなど

お気軽に支援室にご相談ください。

## ◇ 活動事例紹介

テーマ : 初任者品質管理研修 (QC検定)

背景 : 今まで従業員の品質管理教育の必要性を感じていた  
現在景気低迷による、余剰時間(一時休業日)が出来た

目的 : 初任者の品質管理教育を図りたい

目標 : 品質管理の基礎を学び、研修後「品質管理4級検定」を受検し取得する

活動内容: ①研修回数・・・1日8時間(一時休業日)、3回で実施

②研修内容・・・品質管理4級検定プログラム

③受講者・・・28名(障がいのある方含む)  
(手話通訳2名の方がフォロー)

④講師・・・鈴鹿市ものづくり動く支援室から派遣

成果 : ①品質知識「品質とは・品質用語・手法」が理解できた。

②社員(12名)が品質管理検定4級を受験し、9名が合格した。

社長のコメント

中小企業緊急雇用安定助成の支援を受け、短期間で狙いとした目標を達成した。

今後は学んだ手法を活用し、更なる品質向上を図りたい

【支援室から・・・現在同様の支援が増えています】

支援活動

活動年度 平成20年度  
活動企業 株式会社レグルス  
活動支援 長尾SA

QC検定

## ◇ 用語解説

## TPM (Total Productive Maintenance)

### 厳しい今 儲かる強い体質づくりに役立つ活動です

製造設備の保守管理を統合的に行い、設備停止時間の減少を目指し生産性向上のために改善する活動です。

- 1 最高の設備効率をめざす
- 2 設備の導入から廃棄までを対象とした保全体制の確立
- 3 設備の計画・保全・使用などのあらゆる部門にわたって活動
- 4 トップから従業員にいたるまで社員全員が参加、小集団で推進 等等・・・

【取組み要請等、詳しいことはものづくり動く支援室まで】

## ◇ おしらせ

### ものづくり研究開発補助申請 募集中

産学官の連携による研究開発を強化し、製造業の活性化を図るために、市内の中小製造業者等が大学(大学院及び短期大学を含む。)及び高等専門学校と共同またはその指導により行う新商品や新技術の研究開発に要する経費に対して補助します。

補助額 補助対象経費の2分の1以内  
(50万円以上250万円以内)

申込み 5月7日(木)から6月19日(金) (必着)までに、申請書  
に必要事項を記入の上、直接または郵便で産業  
政策課 ものづくり動く支援室まで

ホームページ(詳細な説明及び申請書等)

<http://www.city.suzuka.lg.jp/gyosei/annai/shien/index2.html>

【発行】

鈴鹿市 産業振興部

産業政策課 ものづくり動く支援室

〒513-8701

鈴鹿市神戸一丁目18番18号(別館第三)

TEL 059-382-7011 FAX 059-384-0868

E-mail: sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp